



認定/埼玉県指定 特定非営利活動法人

国際協力NGO・IV-JAPAN



2015年度事業報告書 Annual Report 2014

(2015年4月～2016年3月)

【主な事業内容】

1) 奨学金支給

日本全国より奨学金ドナーを募り、タイ、ラオスの子ども達と職業訓練生 143 名に奨学金を支給し、教育の普及と技術習得に寄与した。

2) ビエンチャン職業訓練上級コース・トレーナー養成事業（JICA草の根パートナー事業）

ラオスの貧しく教育を十分受けられなかった青少年の経済的自立支援のため、「短期職業訓練トレーナー育成のための職業訓練プロジェクト」を(独)国際協力機構（JICA）との業務委託契約のもとに実施した。この結果、訓練生が 54 名（2015 年 4 月～9 月、2015 年 10 月～2016 年 3 月の 2 学期）が、縫製・調理・理美容の 3 コースでトレーナー訓練を受講し、修了した。また、地方の職業訓練センターで従事する人材の育成を支援し、2015 年度は 5 名の地方公務員を職業訓練トレーナーへと育成し、地方の職業訓練の充実を推進した。さらに、カウンターパートと共に職業訓練用のカリキュラムと教科書の編集をすすめた。

3) 青少年の収入向上のための木工職業訓練(JICA地域提案型事業)

埼玉県と協働して「ラオス住民の経済的自立支援のための職業訓練プロジェクト」を(独)国際協力機構（JICA）との業務委託契約のもとに実施した。2015 年度は 4 月 27 日より初級コース 3 ヶ月、7 月 27 日より中級コース 3 ヶ月、11 月 2 日より上級コース 4 ヶ月を実施し、合計で延べ 50 名の訓練修了生を輩出した。各コース修了生の最終就業率は 87.1%であり、そのうちの 61.3%は木工分野に従事している。2015 年 8 月および 2016 年 1 月に日本人専門家を 1 名ずつ派遣し、トレーナーと訓練生の技能向上のための集中訓練を実施するとともに、外部木工従事者に対する講義およびセミナーも開催した。2016 年 2 月にはカウンターパートとともにカリキュラムワークショップを開催し、木工職業訓練の標準化を進めた。また上級コースの家具工場でのインターンシップとデザイン家具コンテストを実施した。

4) 教育支援事業

富山県高岡万葉ロータリークラブにより、当会が支援する職業訓練センター上級コースに訓練生が職業訓練を受けるのに必要な機材として、ミシン 2 台が贈与された。またビエンチャン郊外の小学校にスポーツ用品等贈呈された。

5) ミシンローン事業（職業訓練縫製分野修了生開業支援）

ラオス職業訓練中級・上級コース縫製卒業生 1 名に対してミシンの貸付を行い、起業を促進した。

6) マイクロファイナンスローン事業（職業訓練理美容及び縫製分野修了生開業支援）

ラオス職業訓練所上級コース卒業生2名に対し、小規模資金を貸し付け、起業を促進した。

7) JPFネパール初動対応期

2015年4月25日に発生したネパール中部地震の震源地ゴルカ郡では90%の家屋が倒壊した。ゴルカ郡の中でも比較的規模の大きなバルパック村・ラブラック村には地震直後から国際支援が届いたが、周辺の小さな村々には十分に支援が行き届いていなかった。当会はスリマヒラジャガラン女性信用組合（所在地タクマズラクリボット村）と協力し、同村の住民705世帯に緊急支援物資として1世帯あたり蚊帳2枚、洗濯せっけん3ダース、タオル3枚、毛布（カーペット）1枚、およびそれらを入れるためのプラスチックバッグ1個を配布した。支援対象地の状況も時間の経過や雨期を迎えた事などで変化しており、住民ニーズを最優先したことや他支援機関との支援調整を重ね、予定していた配布物資から一部変更したが、2015年6月6日に当初予定の705世帯約4,500人への配布を完了させた。

8) ナディシダ村幼稚園建設事業（伊藤裕子基金）

シェンクアン県クーン郡ナディシダ村には小学校も幼稚園もなく、幼稚園児は3キロ先の隣村の幼稚園へは通えないため、同村に幼稚園校舎を建設した。村に幼稚園ができたことで、親は安心して畑仕事に専念できるようになった。開園式典には、300人余の村民が集い、同村出身の教育副大臣も出席し、今後ますます教育に力を入れていくことを宣言された。

9) 同窓会レストラン支援事業

2015年11月10日にラオスのビエンチャンに職業訓練所卒業生の雇用と生活向上を目的とした「同窓会レストランお多福」を開店した。当レストランの支援のため、料理専門家を日本より2015年11月5～17日に派遣した。

10) ビエンチャン職業訓練／ホスピタリティ短期職業訓練（外務省NGO連携支援無償資金協力事業）新規申請

ラオス住民の経済的自立支援のための職業訓練（ホスピタリティコース）を外務省へ申請予定のため、2015年度はニーズ調査等準備作業を行った。ラオス側カウンターパートは職業教育開発研究所（VEDI）が了承し、訓練実施場所についてはミズキ職業訓練所（OJT2）の隣接地提供の承認を得た。

11) ネパール中部地震被災者緊急支援継続事業事前調査

2016年度も引き続き行うネパール中部地震緊急支援事業の事前調査のため、2016年2月9～17日に職員を日本から派遣し、現地の現状把握、生活再建のニーズを調査・把握し、次年度実施予定の支援活動計画を作成した。

12) 第19回ラオスタディツアー

公募した3名の参加者を得て、ビエンチャンの職業訓練を見学したほか、OJT レストランでは訓練生が作った昼食を試食し、また卒業生が起業しているブティックや美容院を訪問して、職業訓練の成果を訓練生が活かしている様子を見学した。ラオスを通して途上国の実情を知り、当会のプロジェクト理解に役だった。なお、参加者は公募で募り、航空賃等の参加費は別途旅行会社に参加者が直接支払った。当団体は、ツアーの募集や現地での案内等を行った。

13) 大学・企業インターン受入

①9月29日～2016年3月の期間、週1回フコク生命会社社員を受け入れ、IV-JAPANプロモーションビデオとブローシュアの作成を依頼した。

②8月17日～9月7日まで文京学院大学学生を2名受け入れ、職業訓練生との交流、文化体験他、その他事務作業のサポートをしてもらい、日ラオ文化交流と国際協力事業への理解の促進に務めた。

14) IV-YOUTH

板橋区グリーンフェスタ 2015、さいたま市見沼国際友好フェア 2015、グローバルフェスタジャパン 2015、埼玉県国際フェア 2015 に出店し、ラオス雑貨を販売するとともに、当会の広報活動を行った。

15) アジア理解講座

東京外国語大学ラオス語科学生とラオス人留学生の協力により、ラオス料理教室2回を開催した。料理のコツや、ラオス語のポイントを留学生から直接教えてもらうことができ、アジアへの理解が深まった。また当会現地駐在員帰国時に当会の事業活動報告会を開催した。ラオスでの職業訓練校を運営していく中での課題、現地の人たちと協力や、途上国での生活やNGOでのやりがいなど最前線の情報を広めることができた。また、ネパール地震支援での当会の活動を伝えることができた。さらに講演では、日本でのラオス難民受け入れの経験と今後の可能性について参加者に伝えることができた。

2 事業の実施に関する事項（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容

国際協力事業	奨学金支給事業	<p>実施日時：15/4月～16/3月</p> <p>実施場所：タイ・ラオス</p> <p>従事者の人数：2名</p> <p>受益対象者の範囲及び人数： タイ 40名(農村の小中学生)ラオス 103名(職業訓練生)</p> <p>事業支出額(千円)：1,097千円</p>
	<p>ビエンチャン職業訓練上級コース・ トレーナー養成事業 (JICA 草の根パートナー事業)</p>	<p>実施日時：15/4月～16/3月</p> <p>カウンターパート：ラオス教育スポーツ省、ビエンチャン都教育スポーツ局</p> <p>実施場所：ラオス・ビエンチャン都職業訓練所・OJT1センター及びラオス教育省学校制度外職業教育開発機関・OJT2センター</p> <p>従事者の人数：9名</p> <p>受益対象者の範囲及び人数：600～900名(ラオス全国の15歳から40歳までの青年男女10～15名×3分野×2か所×2期/年×5年)</p> <p>事業支出額(千円)：16,328千円</p>
	<p>青少年の収入向上のための木工職業 訓練事業 (JICA 地域提案型事業)</p>	<p>実施日時：15/4月～16/3月</p> <p>カウンターパート：ラオス教育省、埼玉県国際課</p> <p>実施場所：教育省学校制度外教育開発センター・木工職業訓練所</p> <p>従事者の人数：5名</p> <p>受益対象者の範囲及び人数：50名(初級コース28名、中級コース10名、上級12名の訓練生)</p> <p>事業支出額(千円)：13,441千円</p>
	教育支援事業	<p>実施日時：15/11月</p> <p>実施場所：ポンサリー県統合職業教育訓練校</p> <p>従事者の人数：1名</p> <p>事業支出額(千円)：397千円</p>

	<p>ミシンローン事業 (職業訓練縫製分野修了生開業支援)</p>	<p>実施日時：15/4月～16/3月</p> <p>カウンターパート：ラオス教育スポーツ省</p> <p>実施場所：ラオス全県</p> <p>従事者の人数：2名</p> <p>受益対象者の範囲及び人数：1名(卒業生)</p> <p>立替金(千円)：3千円</p>
	<p>マイクロファイナンスローン事業 (職業訓練理美容・縫製分野修了生開業支援)</p>	<p>実施日時：15/4月～16/3月</p> <p>カウンターパート：ラオス教育スポーツ省</p> <p>実施場所：ラオス全県</p> <p>従事者の人数：2名</p> <p>受益対象者の範囲及び人数：2名(卒業生)</p> <p>貸付金(千円)：33千円</p>
	<p>ナディシダ村幼稚園建設事業（伊藤裕子基金）</p>	<p>実施日時：15/4月～10月</p> <p>実施場所：ラオスシェンクアン県クーン郡ナディシダ村</p> <p>事業支出額(千円)：3,982千円</p>
	<p>ネパール中部地震ゴルカ郡被災者への支援物資支給</p>	<p>実施日時：2015年5月24日～6月21日</p> <p>実施場所：ネパール、カトマンズおよびゴルカ郡・タクマズラクリボット村</p> <p>事業支出額(千円)：4,834千円</p>
	<p>ネパール地震緊急支援調査</p>	<p>実施日時：2016年2月9日～2月17日</p> <p>実施場所：ネパール、カトマンズおよびゴルカ郡・タクマズラクリボット村</p> <p>事業支出額(千円)：409千円</p>
国際理解・開発教育事業	<p>第19回ラオスタディーツアー</p>	<p>実施日時：2015年11月23～29日</p> <p>実施場所：ラオス</p> <p>従事者の人数：2名</p> <p>受益対象者の範囲及び人数：3名(参加者)</p>
	<p>大学・企業インターン受入</p>	<p>実施日時：通年</p> <p>実施場所：ラオス、ビエンチャン都職業訓練所及びIV-JAPANラオス事務所</p>

		<p>従事者の人数：2名</p> <p>受益対象者の範囲及び人数：3名</p>
	<p>IV-YOUTH</p>	<p>1) 板橋区グリーンフェスタ 2015</p> <p>実施日時：2015年4月13日、20日</p> <p>実施場所：板橋区立赤塚植物園</p> <p>売上額：65,900円</p> <p>2) さいたま市見沼国際友好フェア 2015</p> <p>実施日時：2015年5月7日</p> <p>実施場所：市民の森・見沼グリーンセンター</p> <p>売上額：44,100円</p> <p>3) グローバルフェスタジャパン 2015</p> <p>実施日時：2015年10月5日</p> <p>実施場所：お台場センターブロード公園</p> <p>売上額：15,800円</p> <p>4) 埼玉県国際フェア 2015</p> <p>実施日時：2015年11月4日</p> <p>実施場所：さいたま新都心けやき広場</p> <p>売上額：25,800円</p>
	<p>アジア理解講座</p>	<p>第1回：ラオス料理教室 実施日：2015年6月7日 参加者数：6</p> <p>第2回：ラオス・ネパール活動報告会 実施日：2015年7月31日 参加者数：13</p> <p>第3回：講演「ラオス難民の40年の軌跡」・「貧弱な日本の難民受け入れについて」 実施日：2015年10月6日 参加者数：12</p> <p>第4回：ラオス料理教室 実施日：2015年12月5日 参加者数：7</p> <p>第5回：ラオス活動報告会 実施日：2016年3月1日 参加者数：10</p>

<p>NPO/NGO ネットワーキング促進事業</p>	<p>1.埼玉国際協力協議会(埼玉 NGO ネット)：団体会員</p> <p>2.国際協力 NGO センター(JANIC)：正会員</p> <p>3.さいたま市国際 NGO ネットワーク：団体会員</p> <p>4.埼玉・アジアプロジェクト：NGO 参加</p> <p>5.国際 NGO ネットワーク(アオス)：正会員</p> <p>6.ジャパンプラットフォーム(JPF)：加盟団体</p> <p>7.アジアコミュニティトラスト＝登録団体</p>	<p>実施日時：通年</p> <p>実施場所：埼玉県内、全国、ラオス</p> <p>事業支出額(千円)：166 千円</p>
<p>その他、この法人の目的を達成するために必要な事業</p>	<p>広報紙発行・活動報告：会員及び一般市民に対する広報活動</p>	<p>①IV-NEWS24 号～26 号(7 月 31 日、11 月 30 日、3 月 31 日発行)</p> <p>②ホームページ (年数回更新)</p> <p>③イベント出店 (4 回)</p> <p>④NHK ラジオ深夜便年 4 回放送:ラオスレポーター富永</p> <p>⑤ソーシャルメディア (Facebook 等) やブログを随時更新</p>